



ITmedia Inc.

2009年3月期 通期決算説明会

2009 年 4 月 28 日

アイティメディア株式会社

証券コード：2148 東証マザーズ

Copyright © 2009 ITmedia Inc.

本資料に記載された業績予想ならびに将来予測は、資料作成時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、不確実な要素を含んでいます。実際の業績は、様々な要因及び業況の変化により、記載されている予想とは大きく異なる可能性があることをご了承ください。

当社の業績に影響を与えうる事項は「平成21年3月期 決算短信」の「事業等のリスク」に記載されておりますので、ご参照ください。ただし、業績に影響を与えうる要素は「事業等のリスク」に記載されている事項に限定されるものではないことをご留意ください。リスクや不確実な要素には、将来の出来事から発生する重要かつ予測不可能な影響も含まれます。

また、本資料の掲載内容については細心の注意を払っておりますが、未監査であり、その内容の正確性及び確実性を保証するものではないことをあらかじめご了承下さい。

この資料は投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、ご自身のご判断において行われるようお願いいたします。

本資料及びデータの無断転用はご遠慮ください。

なお、本資料に記載された財務数値及び業績予想は、原則として連結ベースで記載しております。

2009年3月期 通期 業績概要

2009年3月期 ハイライト: (1) 全社業績



全社業績

1. 対前年比 減収減益

- 2008年後半の経済状況悪化の影響を受ける
- 1/30公表の業績予想比では、計画を上回る売上・利益を確保

	実績	前年比	1/30発表 業績予想に 対する達成度
売上高	30億94百万円	▲9.8%	+1.2% (+36百万円)
営業利益	32百万円	▲94.4%	- (+47百万円)
経常利益	57百万円	▲90.4%	14倍 (+53百万円)
当期純利益	▲51百万円	-	- (▲17百万円)

主な要因

売上面

- 経済状況の悪化にともなう、大手顧客の広告宣伝費抑制の影響が大きかった（特に下半期）
 - インプレッション、タイアップ型広告の伸び悩み
- 顧客のROI指向に応える
ターゲティング・メディア事業が健闘

利益面

- 厳しいコスト削減を実施したが減益へ
- zoomer買収にともなう営業損失の取込
- 特別損失の計上
 - 連結子会社(zoomer)株式の減損
 - 家電製品検索サービス「ITmedia 製品NAVI」の終了

- | | |
|--------------------------------------|---|
| 2. ターゲティング・メディア事業
順調な成長 | <ul style="list-style-type: none">・ 売上 前年比 27.1%増・ 費用対効果が明確な商品が顧客の支持を受け、
広告主数 255社へ（前年比 23%増） |
| <hr/> | |
| 3. 人財メディア事業
営業増益 | <ul style="list-style-type: none">・ 厳しい求人市場の影響で減収するものの、
コスト効率を上げ、増益確保・ 会員数 31,400名へ |
| <hr/> | |
| 4. 3事業部門で減収減益 | <ul style="list-style-type: none">・ 大手顧客の広告出稿抑制の影響・ インプレッション型、タイアップ型広告ともに苦戦 |
| <hr/> | |
| 5. 動画投稿サイト「zooome」の
活用を促進 | <ul style="list-style-type: none">・ zooomeの動画配信インフラとアイティメディアの
企画力を融合・ iPhone 3Gアプリ紹介「ITmedia App Town」 |

注：「対前年比」は、前連結会計年度（2008年3月期）との比較を表します。

第4四半期に行った主な施策



- 1/29 iPhone用の無料アプリ「ITmedia」のダウンロード数10万件突破を発表
- 2/3 「Business Media 誠」に「ITmedia Biz.ID」を4月に統合、
ビジネス系メディアの強化を発表
- 3/2 モバイル分野の業界動向に特化した新メディア「ITmedia プロフェッショナル
モバイル」(通称:プロモバ)を開設
- 3/17 会員制サービス「TechTargetジャパン」に会員の企業規模・業種に特化した
3チャンネル(製造業/流通業/中堅・中小企業)を開設
- 3/23 環境ビジネス分野に特化した新メディア「環境メディア」を開設

2009年3月期 通期業績（連結4-3月:12ヶ月累計）



（百万円）

	2009年3月期累計		前年同期		対前年 同期比 増減率
	金額	売上比	金額	売上比	
売上高	3,094	100.0%	3,430	100.0%	-9.8%
売上原価	1,243	40.2%	1,201	35.0%	+3.4%
売上総利益	1,850	59.8%	2,228	65.0%	-16.9%
営業利益	32	1.0%	575	16.8%	-94.4%
経常利益	57	1.9%	602	17.6%	-90.4%
当期純利益	-51	-1.6%	328	9.6%	—

注：百万円未満を切捨てて表示しております。

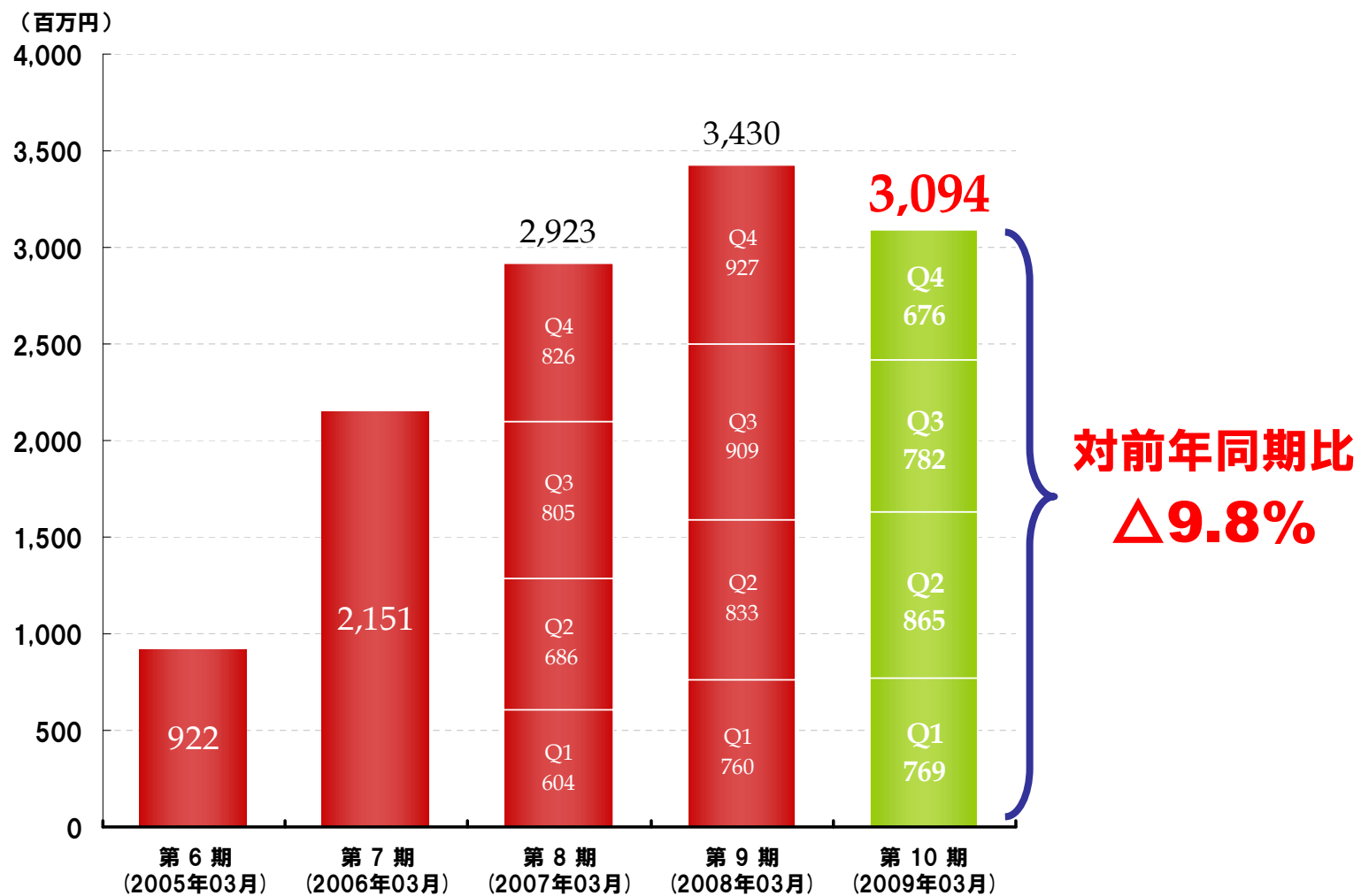
2009年3月期 通期業績（個別4-3月:12ヶ月累計）



	2009年3月期累計		前年同期		（百万円） 対前年 同期比 増減率
	金額	売上比	金額	売上比	
売上高	3,079	100.0%	3,430	100.0%	-10.2%
売上原価	1,194	38.8%	1,201	35.0%	-0.6%
売上総利益	1,885	61.2%	2,228	65.0%	-15.4%
営業利益	108	3.5%	575	16.8%	-81.2%
経常利益	133	4.3%	602	17.6%	-77.8%
当期純利益	-51	-1.7%	328	9.6%	—

注：百万円未満を切捨てて表示しております。

売上高の推移(連結)



注1: 百万円未満を切捨てて表示しております。

注2: 当社は、第7期より連結財務諸表を作成しており、第6期は単体、第7期から第10期は連結の売上高推移となっています。

2009年3月期 第4四半期業績（連結1-3月）



	当第4四半期		前年同期		対前年 同期比 増減率
	金額	売上比	金額	売上比	
売上高	676	100.0%	927	100.0%	-27.0%
売上原価	324	48.0%	315	34.0%	+3.1%
売上総利益	351	52.0%	611	66.0%	-42.6%
営業利益	-92	-13.7%	179	19.3%	—
経常利益	-87	-12.9%	191	20.6%	—
当第4四半期純利益	-117	-17.4%	109	11.8%	—

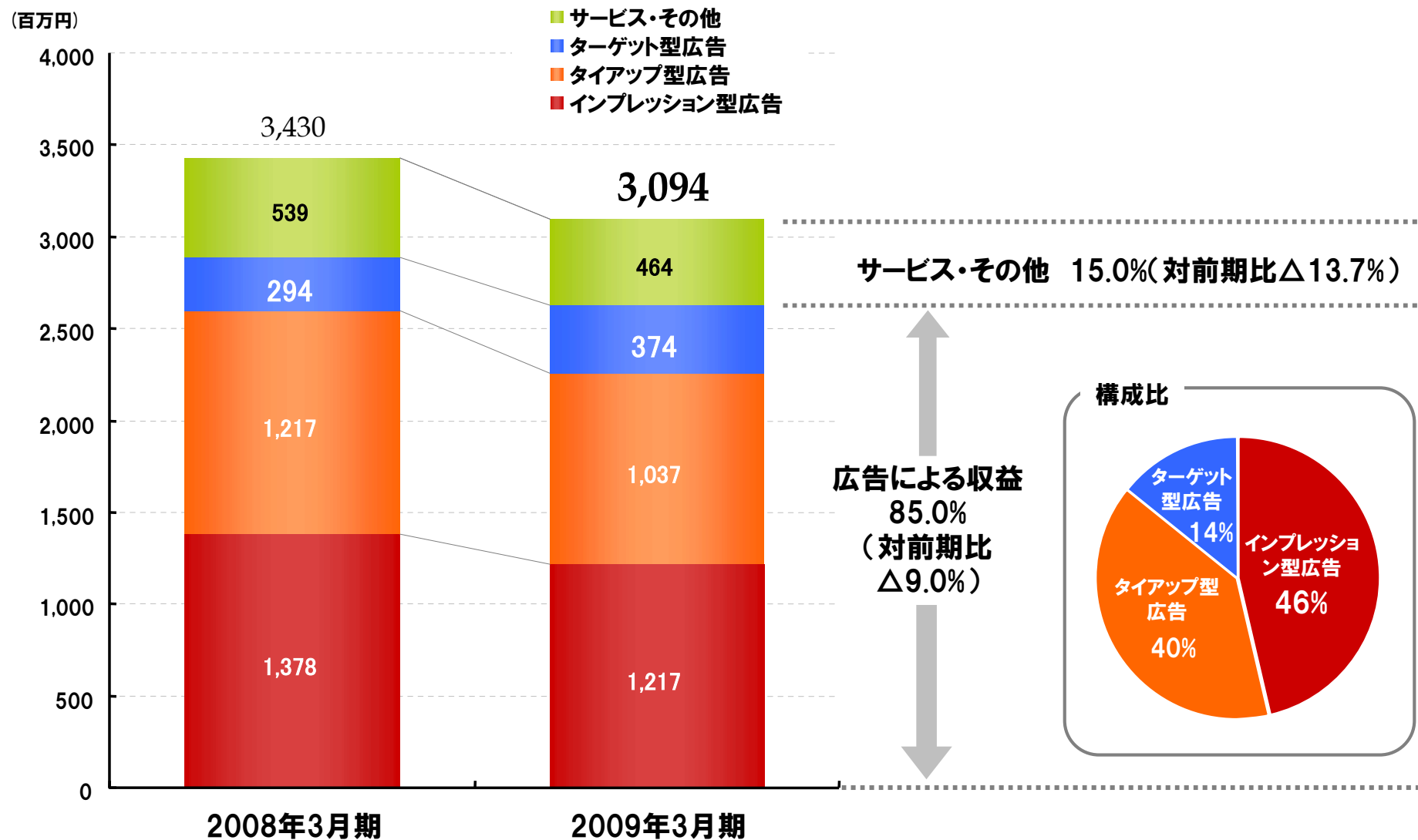
注：百万円未満を切捨てて表示しております。

2009年3月期 第4四半期業績（個別1-3月）

	当第4四半期		前年同期		対前年 同期比 増減率
	金額	売上比	金額	売上比	
売上高	668	100.0%	927	100.0%	-27.9%
売上原価	300	45.0%	315	34.0%	-4.6%
売上総利益	367	55.0%	611	66.0%	-39.9%
営業利益	-58	-8.7%	179	19.3%	—
経常利益	-53	-8.0%	191	20.6%	—
当第4四半期純利益	-159	-23.6%	109	11.8%	—

注：百万円未満を切捨てて表示しております。

収益タイプ別売上構成(連結)

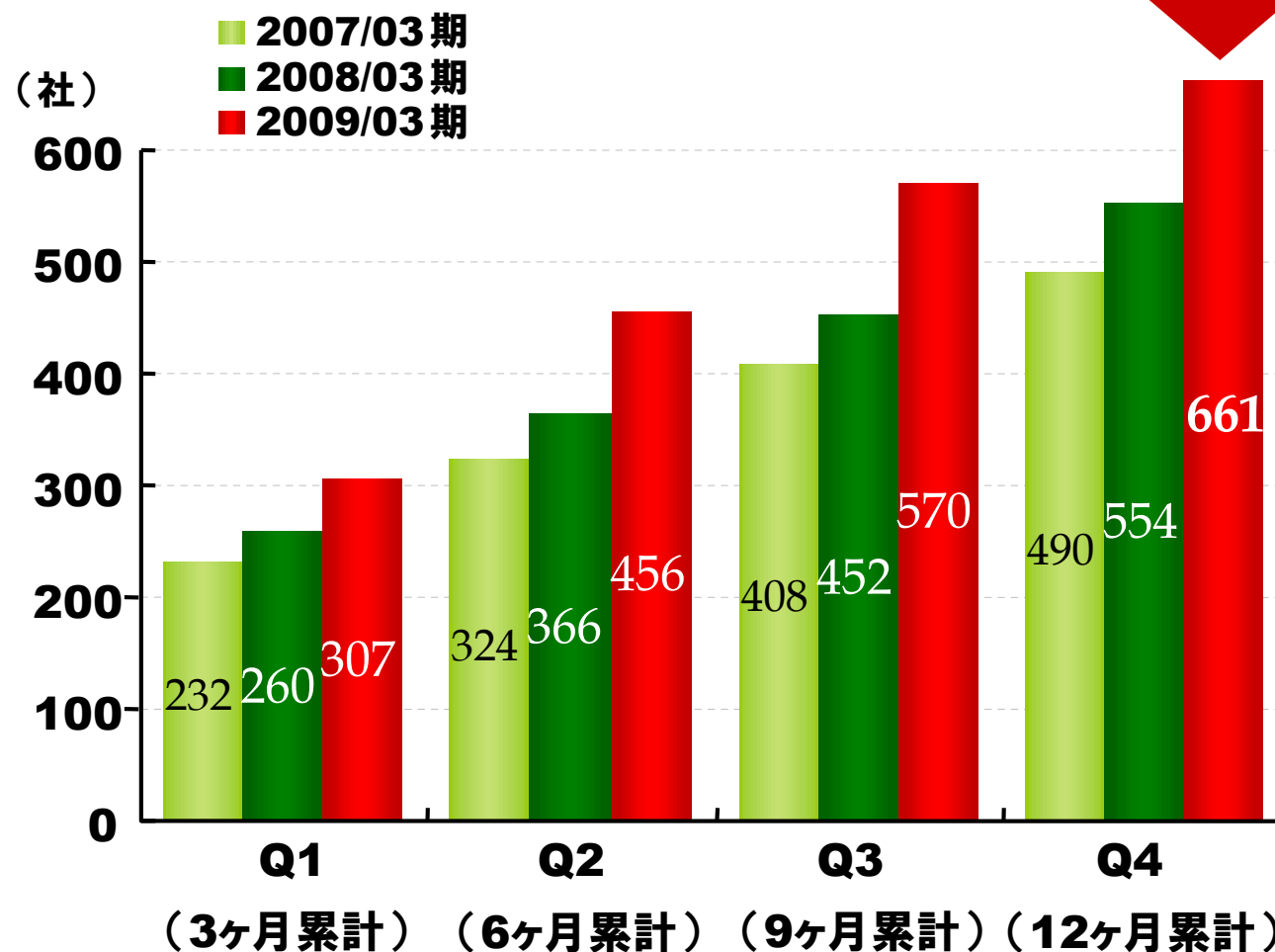


注1: 百万円未満を切捨てて表示しております。

注2: タイアップ記事の中には、イベントや調査等が含まれます。

広告主数の推移(連結)

対前年同期比 +19% (107社増)

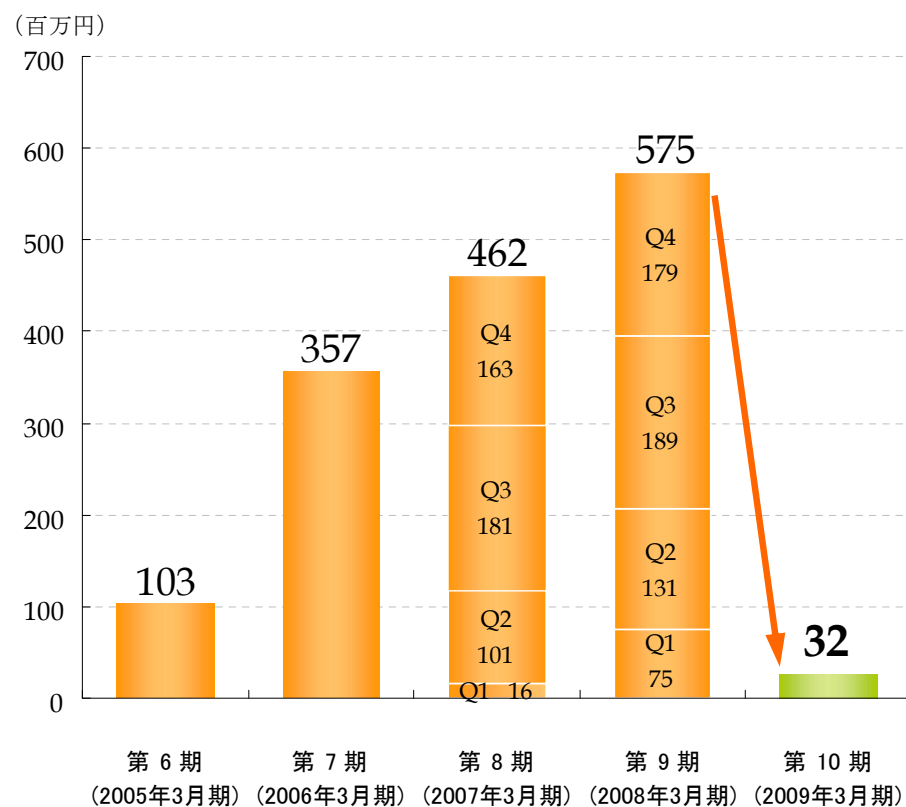


広告主数: 広告を出稿している顧客企業数(広告代理店は含まれておりません)

営業利益・経常利益の推移(連結)

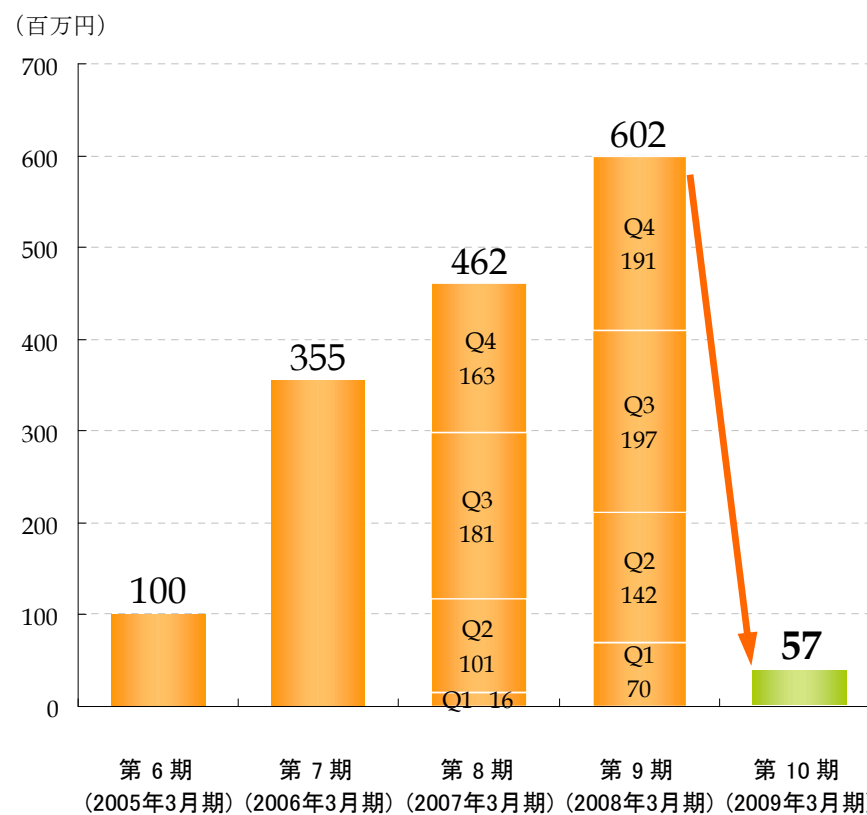
営業利益

対前年同期比 $\Delta 94.4\%$



経常利益

対前年同期比 $\Delta 90.4\%$

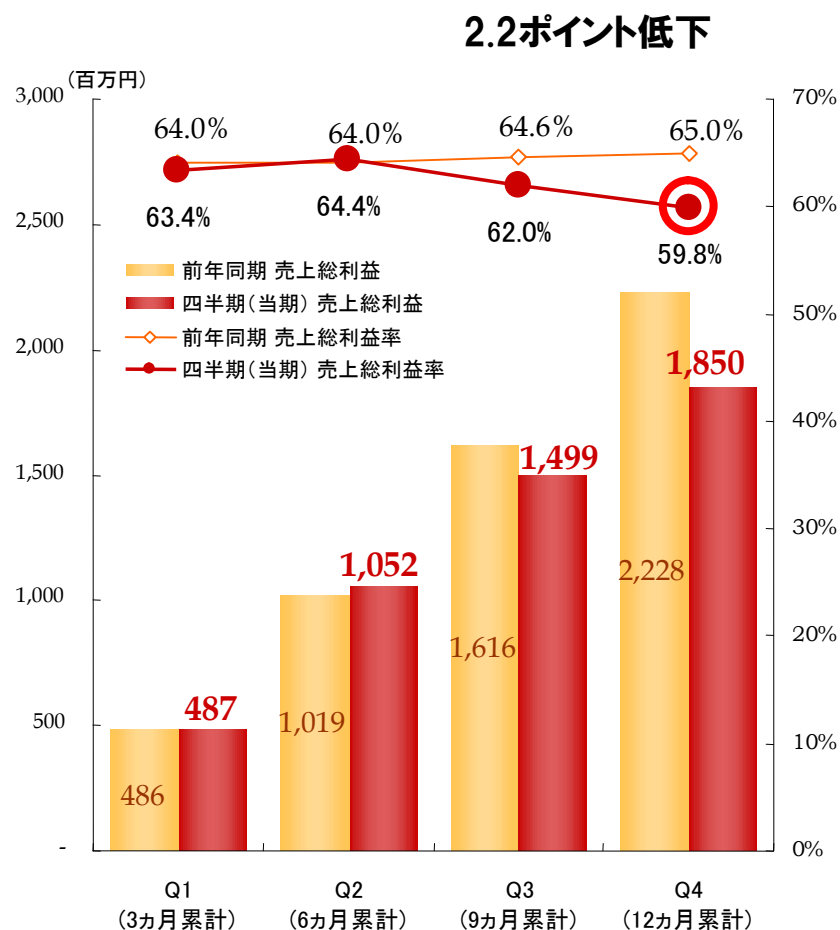


注1: 百万円未満を切捨てて表示しております。

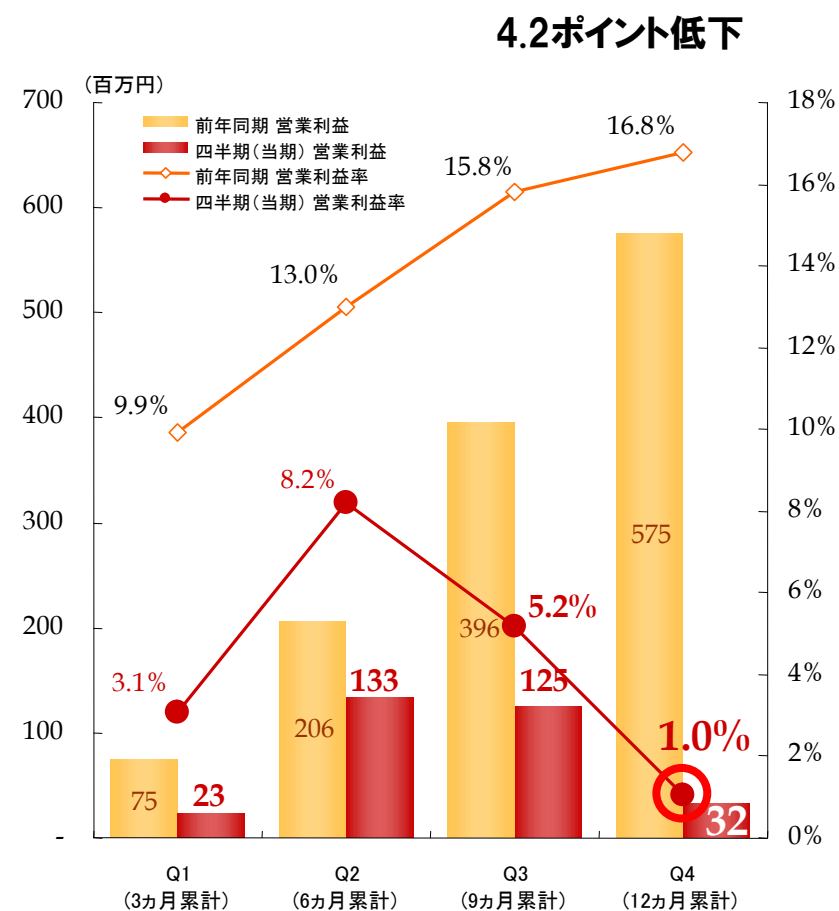
注2: 当社は、第7期より連結財務諸表を作成しており、第6期は単体、第7期から第10期は連結の営業利益及び経常利益の推移となっています。

売上総利益・営業利益の推移(連結)

売上総利益率の推移



営業利益率の推移



注：百万円未満を切捨てて表示しております。

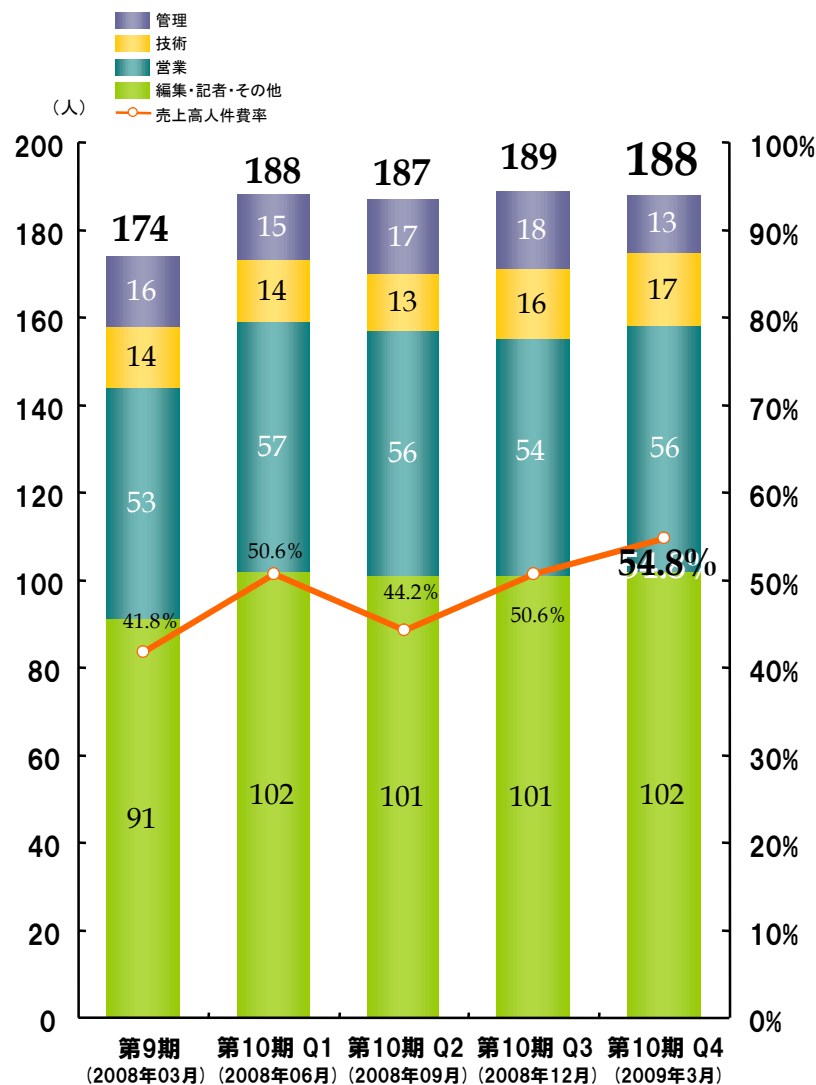
四半期比較：売上原価、販管費構成(連結)

(千円)

	2008年3月期 Q4 (1-3月)		2009年3月期 Q4 (1-3月)			2008年3月期 通期		2009年3月期 通期		
	金額	売上比	金額	売上比	対前年 同期 増減率	金額	売上比	金額	売上比	対前年 増減率
売上原価合計	315,330	34.0%	324,986	48.0%	+3.1%	1,201,671	35.0%	1,243,084	40.2%	+3.4%
外注費	149,959	16.2%	134,281	19.8%	-10.5%	570,348	16.6%	526,999	17.0%	-7.6%
労務費	147,518	15.9%	156,306	23.1%	+6.0%	566,018	16.5%	626,841	20.3%	+10.7%
その他	17,852	1.9%	34,398	5.1%	+92.7%	65,304	1.9%	89,242	2.9%	+36.7%
販管費合計	432,667	46.7%	444,460	65.7%	+2.7%	1,652,969	48.2%	1,818,646	58.8%	+10.0%
人件費	219,606	23.7%	217,410	32.1%	-1.0%	869,005	25.3%	914,315	29.6%	+5.2%
賃借料	45,996	5.0%	63,320	9.4%	+37.7%	147,400	4.3%	253,899	8.2%	+72.3%
業務委託費	15,760	1.7%	16,567	2.4%	+5.1%	87,124	2.5%	61,357	2.0%	-29.6%
維持管理費	27,684	3.0%	37,496	5.5%	+35.4%	88,806	2.6%	138,889	4.5%	+56.4%
役員報酬	25,699	2.8%	24,416	3.6%	-5.0%	94,400	2.8%	95,201	3.1%	+0.8%
減価償却費	12,030	1.3%	15,533	2.3%	+29.1%	38,024	1.1%	55,921	1.8%	+47.1%
のれん償却	5,113	0.6%	7,748	1.1%	+51.5%	20,452	0.6%	25,723	0.8%	+25.8%
その他	80,776	8.7%	61,967	9.2%	-23.3%	307,754	9.0%	273,337	8.8%	-11.2%

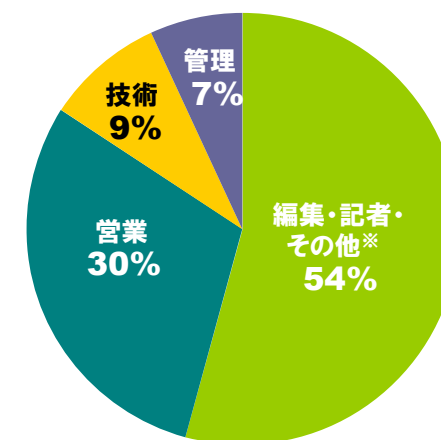
注：千円未満を切捨てて表示しております。

従業員数の推移(連結)



	人	構成比	対前年増減率
編集・記者・その他*	102	54%	+12%
営業	56	30%	+6%
技術	17	9%	+21%
管理	13	7%	-19%
合計	188	100%	+9%

*デザイン、マーケティング要員を含みます。



注1: 売上高人件費率 = $\frac{【販管費】人件費 + 【原価】労務費}{売上高} \times 100$

要約: キャッシュ・フロー計算書(連結)

(百万円)	(参考)						
	2009年 3月期 第1四半期 (4-6月)	2009年 3月期 第2四半期 (7-9月)	2009年 3月期 第3四半期 (10-12月)	2009年 3月期 第4四半期 (1-3月)	2009年 3月期 通期	2008年 3月期 第4四半期 (1-3月)	2008年 3月期 通期
営業活動によるキャッシュ・フロー	△27	123	△63	19	52	220	360
投資活動によるキャッシュ・フロー	47	△71	10	230	217	△259	△1,778
財務活動によるキャッシュ・フロー	39	0	△43	0	△4	22	2,108
現金及び現金同等物の増減額	60	52	△96	249	265	△15	690
現金及び現金同等物の期首残高	1,611	1,671	1,724	1,627	1,611	1627	921
現金及び現金同等物の期末残高	1,671	1,724	1,627	1,877	1,877	1,611	1,611

注: 百万円未満を切捨てて表示しております。

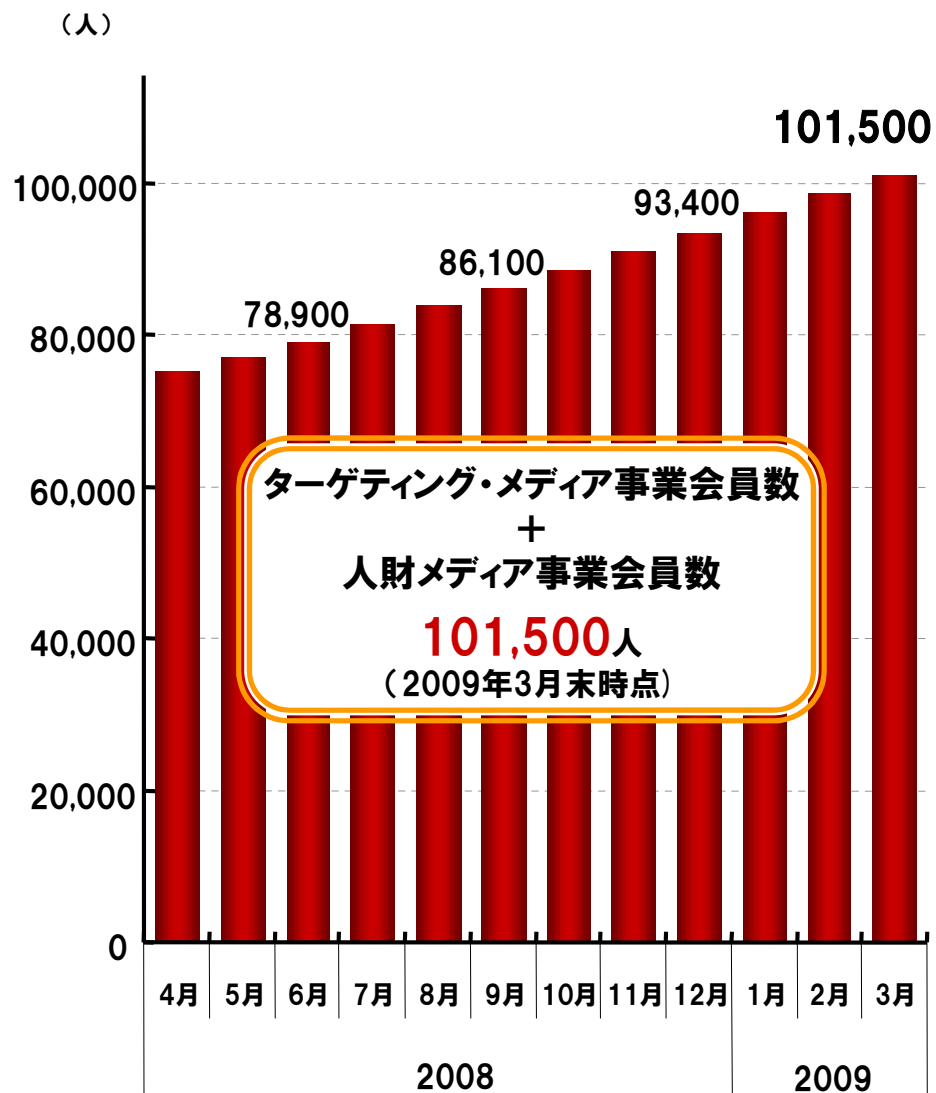
要約:貸借対照表(連結)

(百万円)	(参考) 2008年 3月末	Q4 2009年 3月末	増減額 (対前3月末)	主な増減内容	ご参考		
					2008年 6月末	2008年 9月末	2008年 12月末
流動資産	2,981	2,609	△372	売上高の差(前期Q4:927、当Q4:668) 運用有価証券の減少、現金化	2,789	2,845	2,708
（うち現預金）	1,111	1,877	765		1,221	1,274	1,327
（うち売掛金）	625	419	△205		469	527	498
（うち有価証券）	1,126	199	△926		994	949	799
固定資産	1,428	1,490	62		1,443	1,525	1,494
（うち有形固定資産）	97	117	19		113	104	129
（うち無形固定資産）	185	185	0		181	179	228
（うち投資その他の資産）	1,144	1,187	42		1,148	1,240	1,135
資産合計	4,409	4,099	△310		4,233	4,370	4,202
流動負債	472	212	△259	法人税等の納付	232	303	202
（うち賞与引当金）	97	84	△13		37	89	38
（うち未払法人税等）	182	7	△174		4	48	4
負債合計	472	212	△259		232	303	202
資本金	1,600	1,620	19	} スtock・オプションの行使による増加	1,620	1,620	1,620
資本剰余金	1,644	1,664	19		1,664	1,664	1,664
利益剰余金	688	637	△51	当期純損失による減少	709	775	754
自己株式	△0	△44	△43	自己株式の取得	0	0	△44
株主資本合計	3,933	3,877	△55		3,994	4,059	3,995
その他有価証券評価差額金	—	△3	△3		0	8	△5
新株予約権	4	12	7		6	8	10
純資産合計	3,937	3,886	△50		4,000	4,067	4,000
負債・純資産合計	4,409	4,099	△310		4,233	4,370	4,202

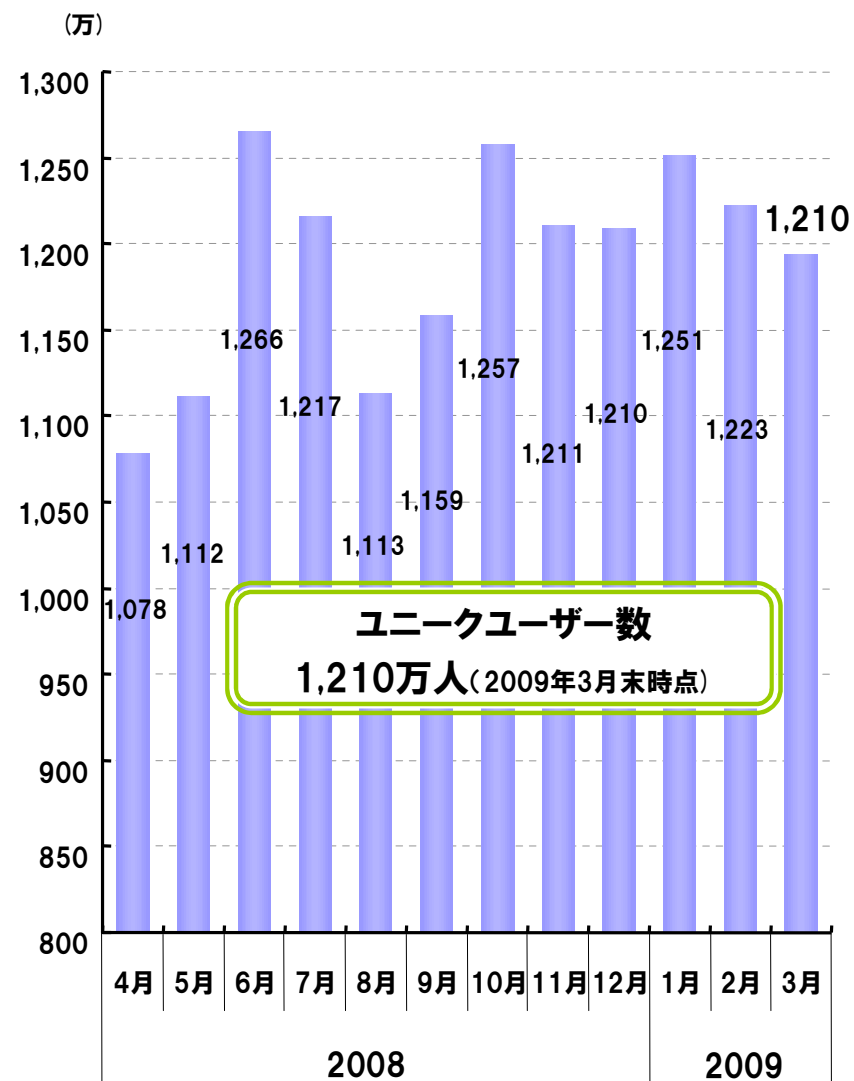
注:百万円未満を切捨てて表示しております。

当社の運営するサイト規模(アイティメディア)

プロフィール型ビジネス会員数の推移

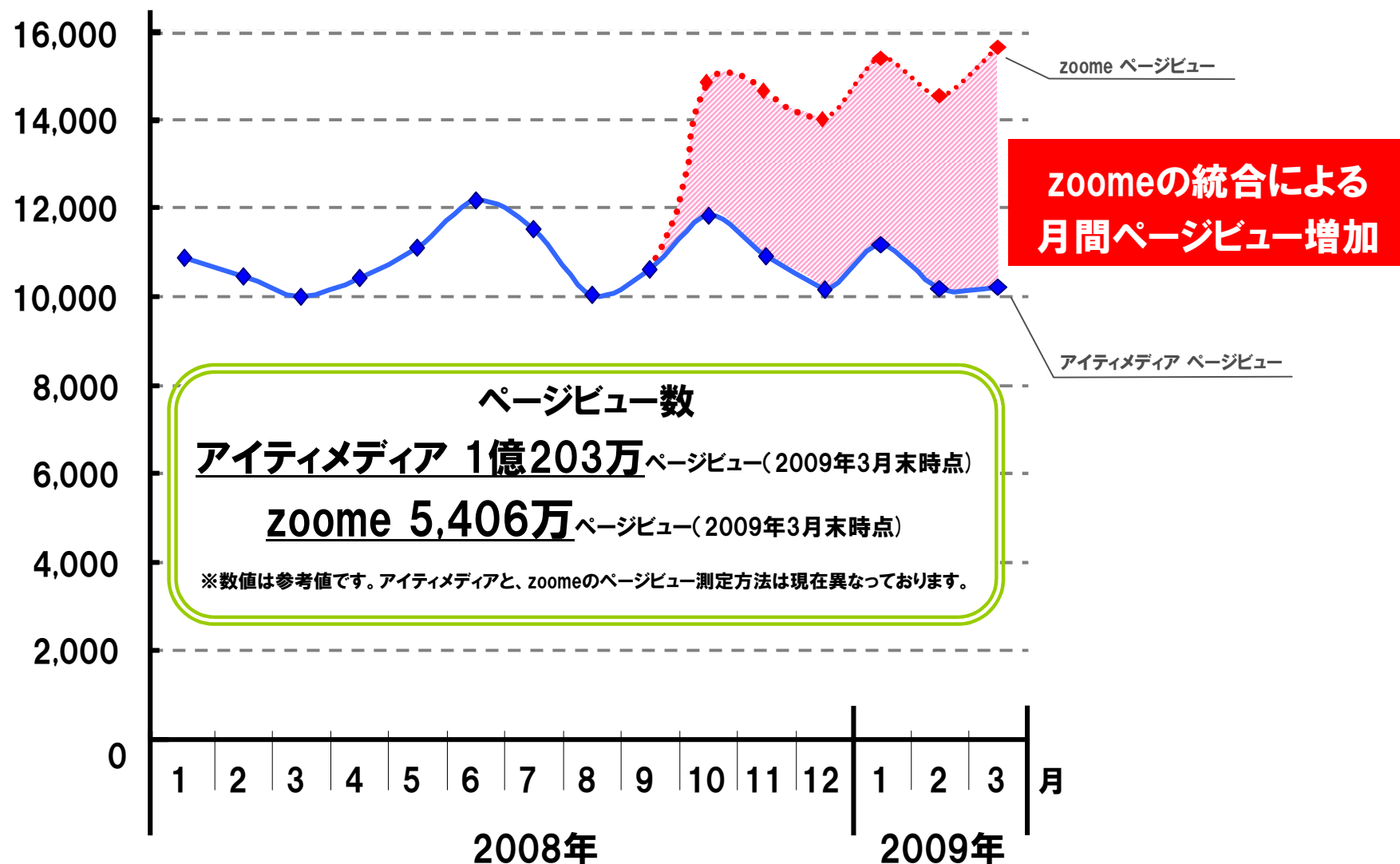


ユニークユーザー数の推移



当社グループの運営するサイト規模(連結)

単位(万ページビュー)



事業セグメント別 業績概要と取り組み

当社グループの事業セグメント

メディア広告型ビジネス

収 益

インプレッション型やタイアップ型広告による
広告収入

テクノロジー・ メディア事業

【IT技術者向け】



ライフスタイル・ メディア事業

【先進消費者向け】



エンタープライズ・ メディア事業

【経営・管理者向け】



ビジネス・メディア 事業

【ビジネスパーソン向け】



プロフィール型ビジネス

収 益

会員登録によるユーザープロ
ファイルの取得と、顧客企業
への提供

人財メディア事業

【転職希望の技術者】



ターゲティング・ メディア事業

【IT関連製品の購入
見込客】



メディア力(集客力)
を活かして展開

各事業の
ターゲット層

各事業が運営する
ウェブサイト

事業セグメント別業績(連結)



(千円)

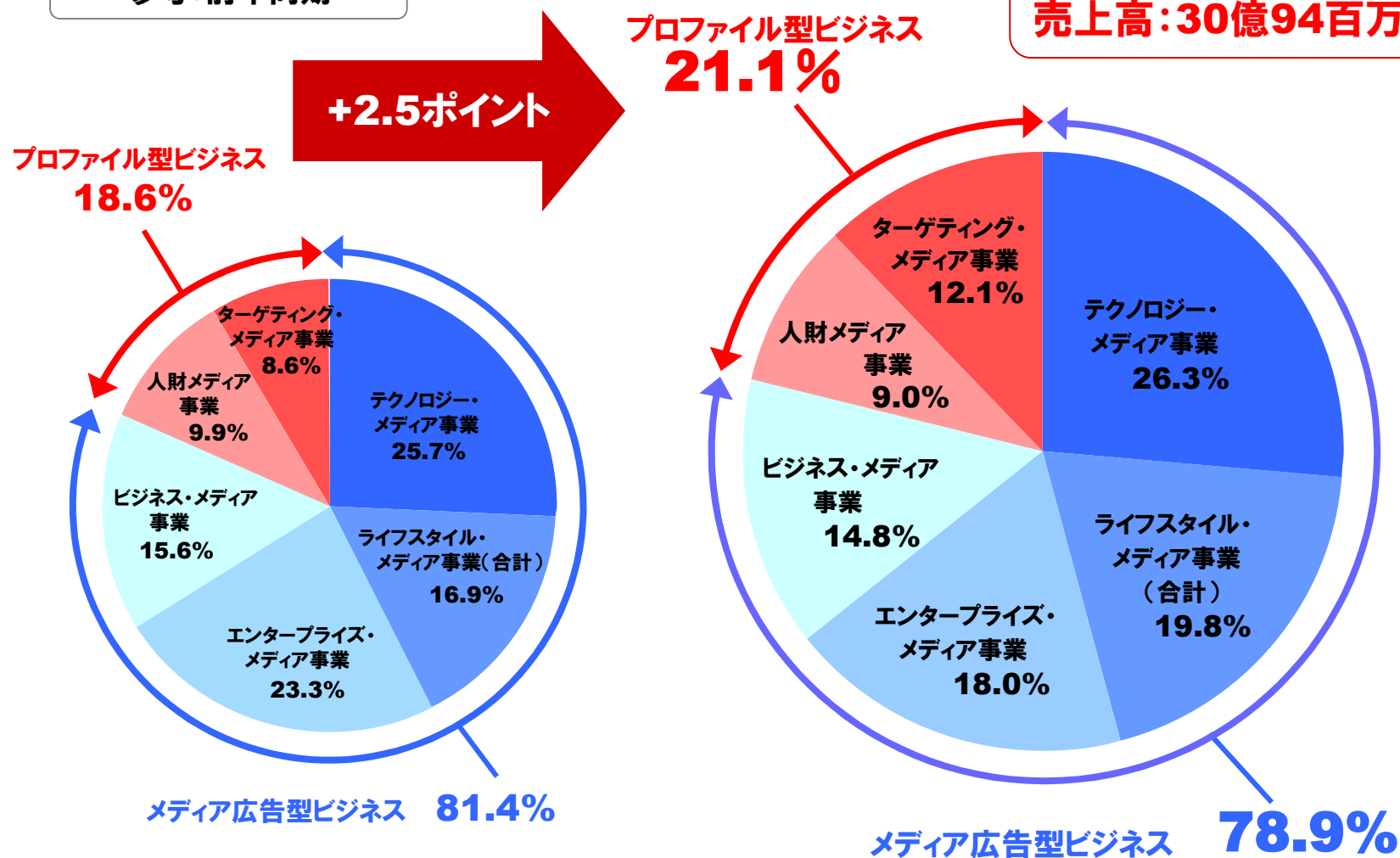
		2009年3月期 Q4(1-3月)				2009年3月期			
		売上		営業利益		売上		営業利益	
		金額	対前年同期比	金額	対前年同期増減額	金額	対前年同期比	金額	対前年同期増減額
プロファイル型	ターゲティング・メディア事業	79,189	-4.3%	-458	-12,184	374,727	+27.1%	29,966	-10,286
	人財メディア事業	41,547	-53.8%	-17,066	-31,849	277,603	-17.9%	34,358	+8,112
	小計	120,737	-30.0%	-17,524	-44,034	652,331	+3.1%	64,325	-2,174
	参考: 前年実績	172,593		26,509		632,894		66,500	
メディア広告型	テクノロジー・メディア事業	147,981	-35.8%	-9,834	-79,336	812,398	-7.9%	85,273	-196,903
	ライフスタイル・メディア事業	141,603	-8.8%	-60,688	-80,566	614,897	+6.1%	-135,811	-196,928
	エンタープライズ・メディア事業	150,607	-27.6%	-29,691	-22,952	559,952	-30.2%	-72,242	-29,123
	ビジネス・メディア事業	118,231	-26.5%	22,219	-47,951	459,527	-13.9%	90,731	-118,165
	小計	558,423	-26.0%	-77,994	-230,806	2,446,775	-12.5%	-32,049	-541,119
	参考: 前年実績	754,726		152,812		2,797,317		509,071	
消去又は全社		-2,600		2,635		-5,100		0	
合計		676,560	-27.0%	-92,885	-272,206	3,094,006	-9.8%	32,275	-543,295

注: 千円未満を切捨てて表示しております。

事業セグメント別売上構成比(連結)

参考:前年同期

2009年3月期
売上高:30億94百万円



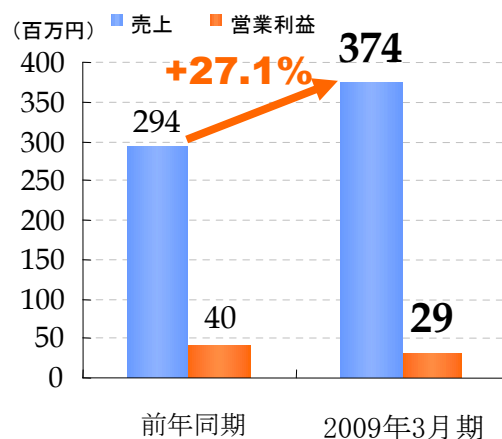
◇ 2009年3月期の事業動向

- ・ 厳しい事業環境にありながら売上拡大
 - － 訴求効果が高い商品
 - － ITベンダーの広い支持を得る
 - － Q4は市場環境の悪化に伴い、広告主が出稿抑制
- ・ 会員数前年比51%増の70,000名へ
- ・ 広告主数23.1%増加し、255社に

◇ 2010年3月期 第1四半期以降の施策

- ・ 新商品の投入
 - － 産業別コーナーの開設
 - － ROIを重視した見込み客獲得支援(リード数)商品
- ・ 顧客単価の向上
 - － 受注回数の増加
- ・ 米国TechTargetとの連携によるグローバルセールの強化
 - － グローバル企業の市場調査計画に活用

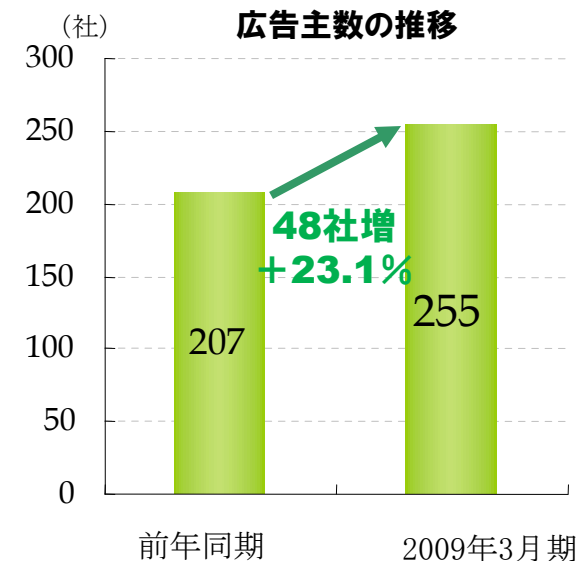
2009年3月期 第4四半期業績
(12ヶ月累計)



会員数の推移



広告主数の推移



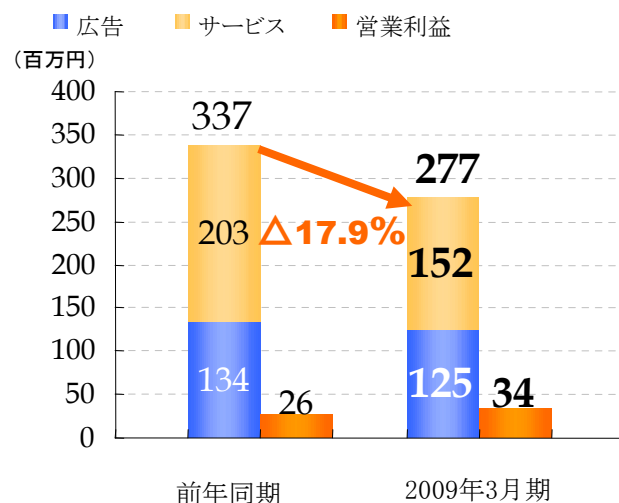
◇ 2009年3月期の事業動向

- ・ 求人市場の低迷の影響で減収するも、通期での増益確保
- ・ 会員数 31,400名へ
- ・ 「@IT自分戦略研究所」の影響力が拡大
 - －ページビュー数：前年同期比 約30%増の月間約240万ページビューを獲得
 - －2008年9月開設の技術者向けCGM「@IT自分戦略研究所 エンジニアライフ」が寄与

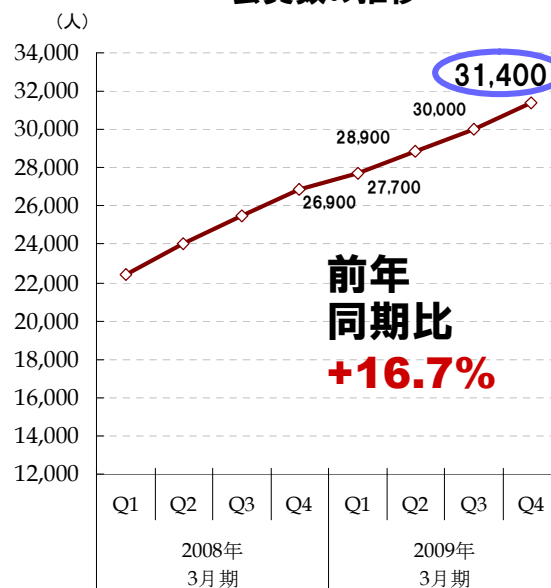
◇ 2010年3月期 第1四半期以降の施策

- ・ 求人市場はさらに厳しく、当社ビジネスも影響を受ける見通し
- ・ 教育分野の拡大
 - －大学院で学びたい社会人向け「社会人大学院Index」を開設(5月)
- ・ 新卒採用分野の拡大
 - －就職活動中の学生向け「IT業界就職ラボ」を開設(6月)

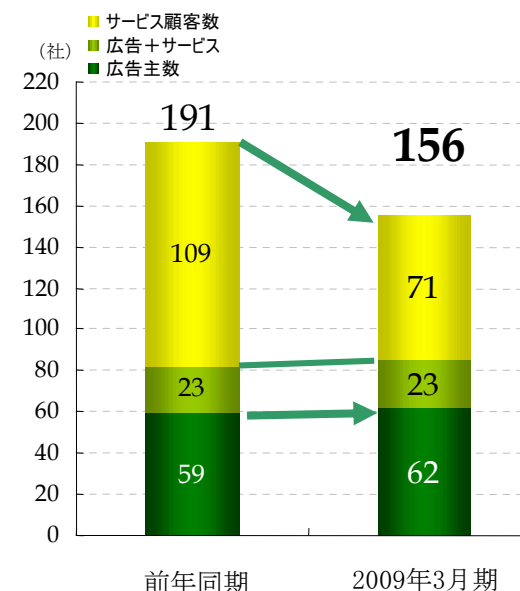
2009年3月期 第4四半期業績
(12ヶ月累計)



会員数の推移



広告主・サービス顧客数推移



注1：売上高・営業利益は百万円を未満切捨てて表示しております。

注2：会員数は四半期末時点の累計数

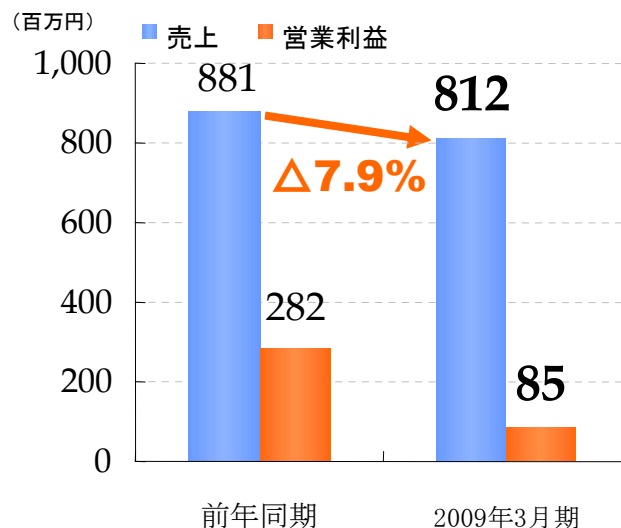
◇ 2009年3月期の事業動向

- ・ 厳しい事業環境の影響を受け、売上前年比マイナス
 - －ITベンダーの広告出稿抑制
 - －Q4の影響が大きい
- ・ 広告主数の増加
 - －電子機器分野で順調に増加
- ・ 「@IT MONOist」収益化に向け継続投資中

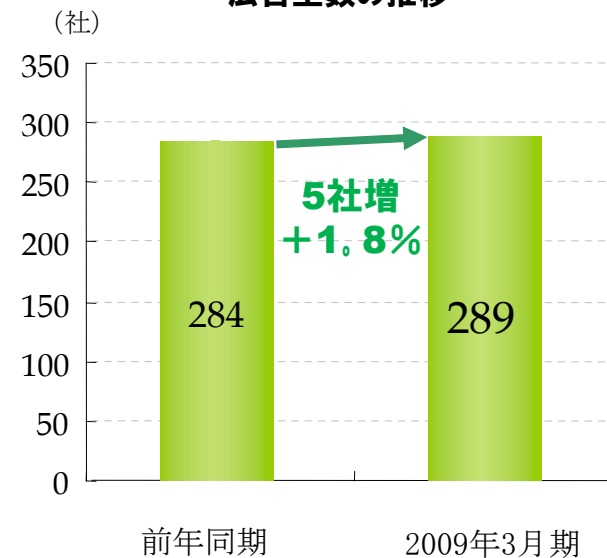
◇ 2010年3月期 第1四半期以降の施策

- ・ 通期で減収を見込むものの、利益水準は確保
 - －コストの見直し
- ・ ニーズの高い分野で新コンテンツを投入
 - －技術者としての入門者/初心者向け
- ・ 顧客の抱える課題を解決するコーナーを提供
 - －教育、資格系等、新規分野の広告主開拓を見込む
- ・ 「@IT MONOist」の売上拡大
 - －専任営業設置による体制強化

2009年3月期 第4四半期業績
(12ヶ月累計)



広告主数の推移



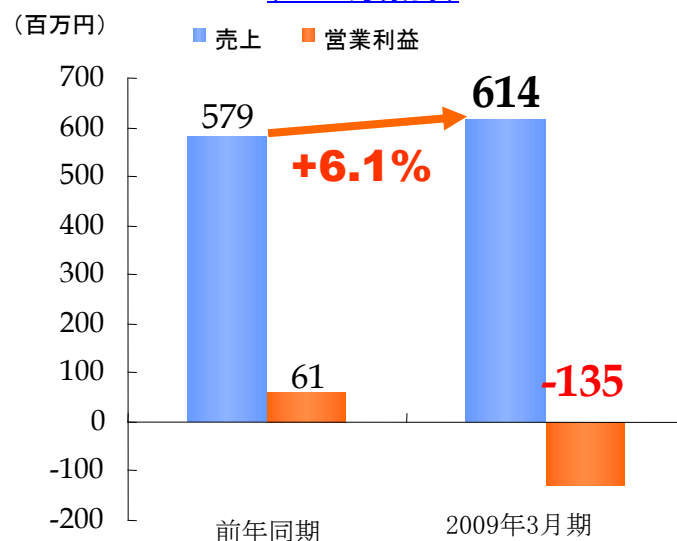
◇ 2009年3月期の事業動向

- ・ 新規分野の取り込み(M&A)による増収達成、
新規投資分により減益へ
 ー音楽専門サイト「BARKS」、動画投稿サイト「zoome」への投資
 ー「ITmedia + D(プラスディ)」は減収
- ・ 「BARKS」のオンライン広告収入が好調
- ・ 「zoome」との連携により新しい利用者を取り込む
 ー「zoome」単体で月間5,000万ページビューを超える

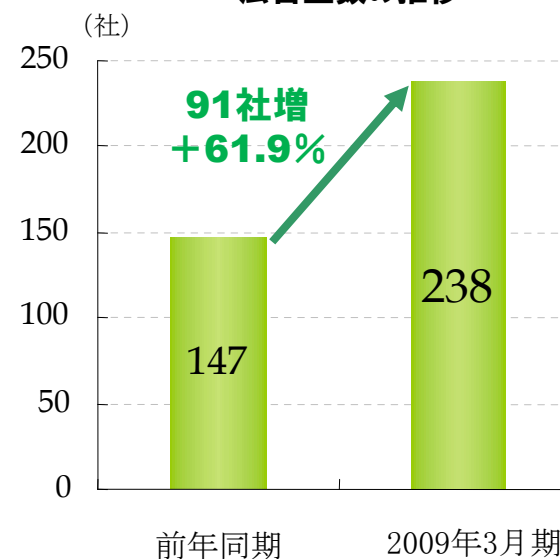
◇ 2010年3月期 第1四半期以降の施策

- ・ ビジネス向け携帯分野の強化
 ー「ITmedia プロフェッショナル モバイル」によるモバイルBtoB市場の拡大
 ーiPhone 3G含むスマートフォン市場への対応
- ・ 「BARKS」の早期収益化
- ・ 「zoome」を活用したコンテンツ展開
 ー家庭用やPC用ゲーム分野

2009年3月期 第4四半期業績
(12ヶ月累計)



広告主数の推移



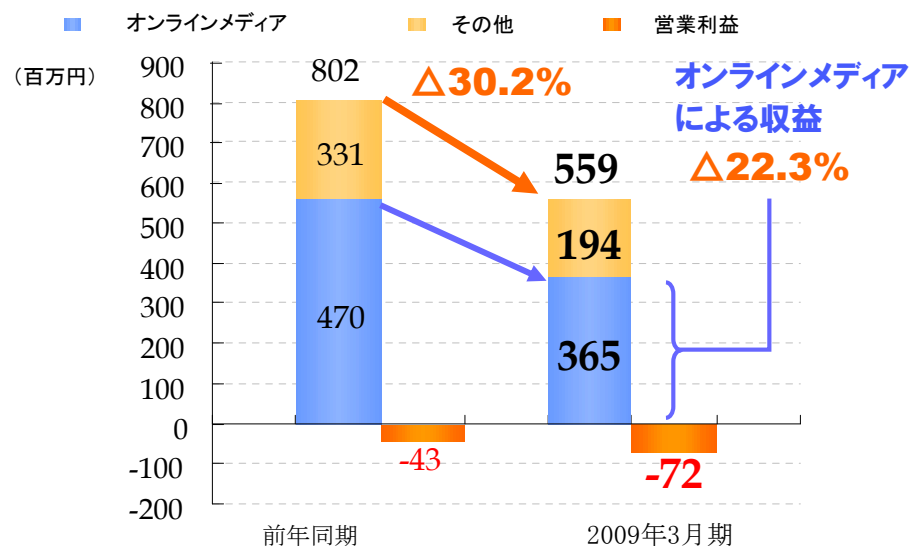
◇ 2009年3月期の事業動向

- ・ 中小顧客の開拓による顧客数増加
- ・ 営業損失の拡大
 - －直接原価の増加
 - －利益率の高いオンライン広告が不振
 - －コスト削減に励むが、売上減少のカバーに至らず
- ・ ターゲティング・メディア事業(「TechTargetジャパン」)とのセット商品展開による顧客層の拡大

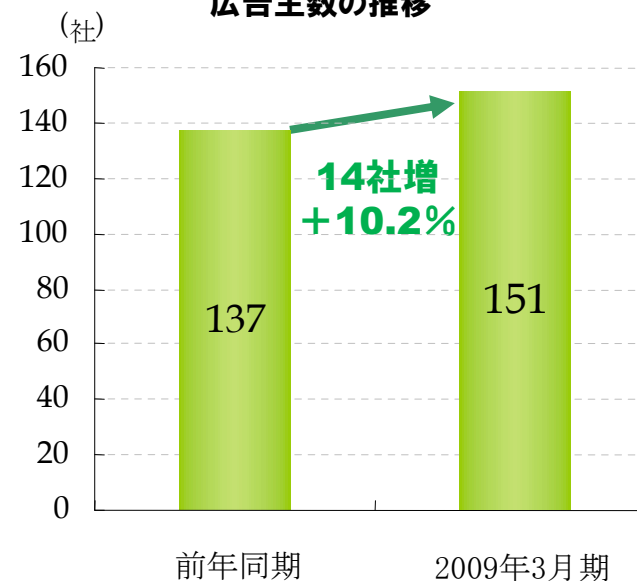
◇ 2010年3月期 第1四半期以降の施策

- ・ 広告主の出稿抑制が続く厳しい事業環境
 - －イベント収入の比率を抑え、オンライン広告を仕込む
 - －売上見通しは前年比マイナスを想定
- ・ リストラクチャリングにより営業利益を確保
 - －直接原価(外注費、原稿料等)と人件費の制御
- ・ ターゲティング・メディア事業(「TechTargetジャパン」)との連動による売上強化

2009年3月期 第4四半期業績
(12ヶ月累計)



広告主数の推移



◇ 2009年3月期の事業動向

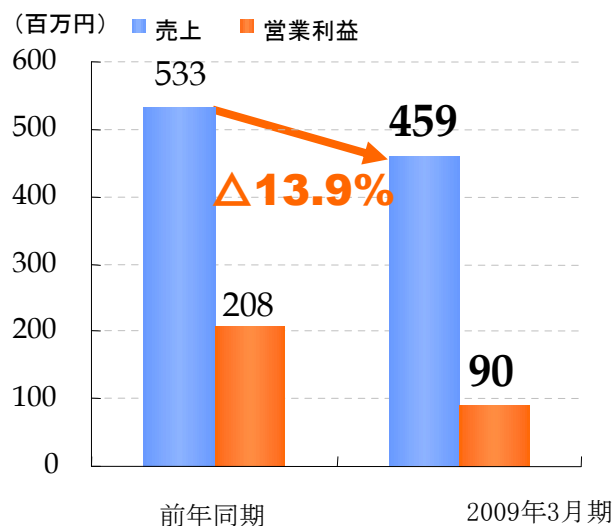
- ・ 大手広告主の出稿抑制の影響による減収
ーQ4の影響大きい
- ・ 営業減益
ー「ITmedia」トップページは利益確保
- ・ 年間通して、ビジネスパーソン向けメディアの規模を拡大



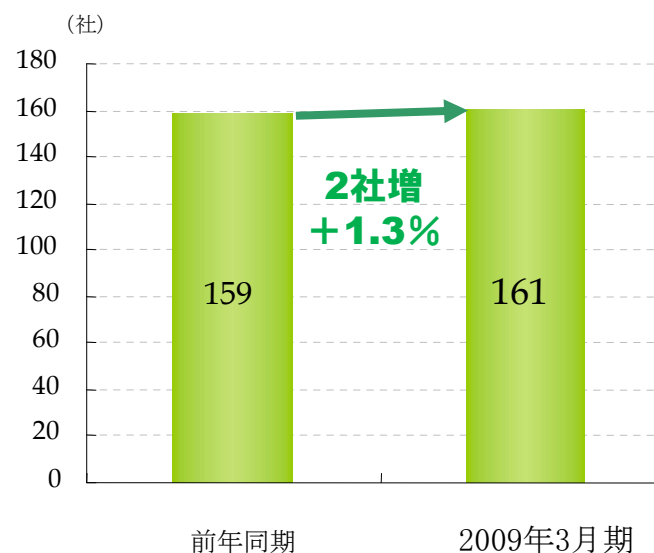
◇ 2010年3月期 第1四半期以降の施策

- ・ ビジネス系メディアの強化
ー「Business Media 誠」と「ITmedia Biz.ID」を統合
ー営業力を強化し、売上拡大を狙う
- ・ 営業見込み客獲得支援(リード生成型)商品の開発
- ・ iPhone 3G用アプリケーション「Biz誠」の公開

2009年3月期 第4四半期業績
(12ヶ月累計)



広告主数の推移



2010年3月期 業績見通し及び経営方針

- (1) 2010年3月期 通期業績予想**
- (2) 業績予想の前提条件**
- (3) 今年度の経営方針**

2010年3月期 業績予想

- 引き続き厳しい市場環境が続き、顧客の広告宣伝費の抑制が続くと予想される。

連結				
(百万円)	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
通期	2,677	▲129	▲118	▲118
対前年増減率	▲13.5%	—	—	—
第2四半期 連結累計期間	1,235	▲166	▲160	▲160
対前年同期増減率	▲24.4%	—	—	—

単体				
(百万円)	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
通期	2,617	▲38	▲27	▲27
対前年増減率	▲15.0%	—	—	—
第2四半期 連結累計期間	1,215	▲112	▲107	▲107
対前年同期増減率	▲25.7%	—	—	—

売上面

【事業環境】大手顧客の広告出稿抑制が続くと想定

- 上半期は軟調に推移
- 下半期に回復を見込む(対前年比で増加基調へ)
→大手顧客の在庫調整が終了し、広告宣伝費の回復を見込む

売上伸長を期待できる

ターゲティング・メディアへの重点的な資源投入

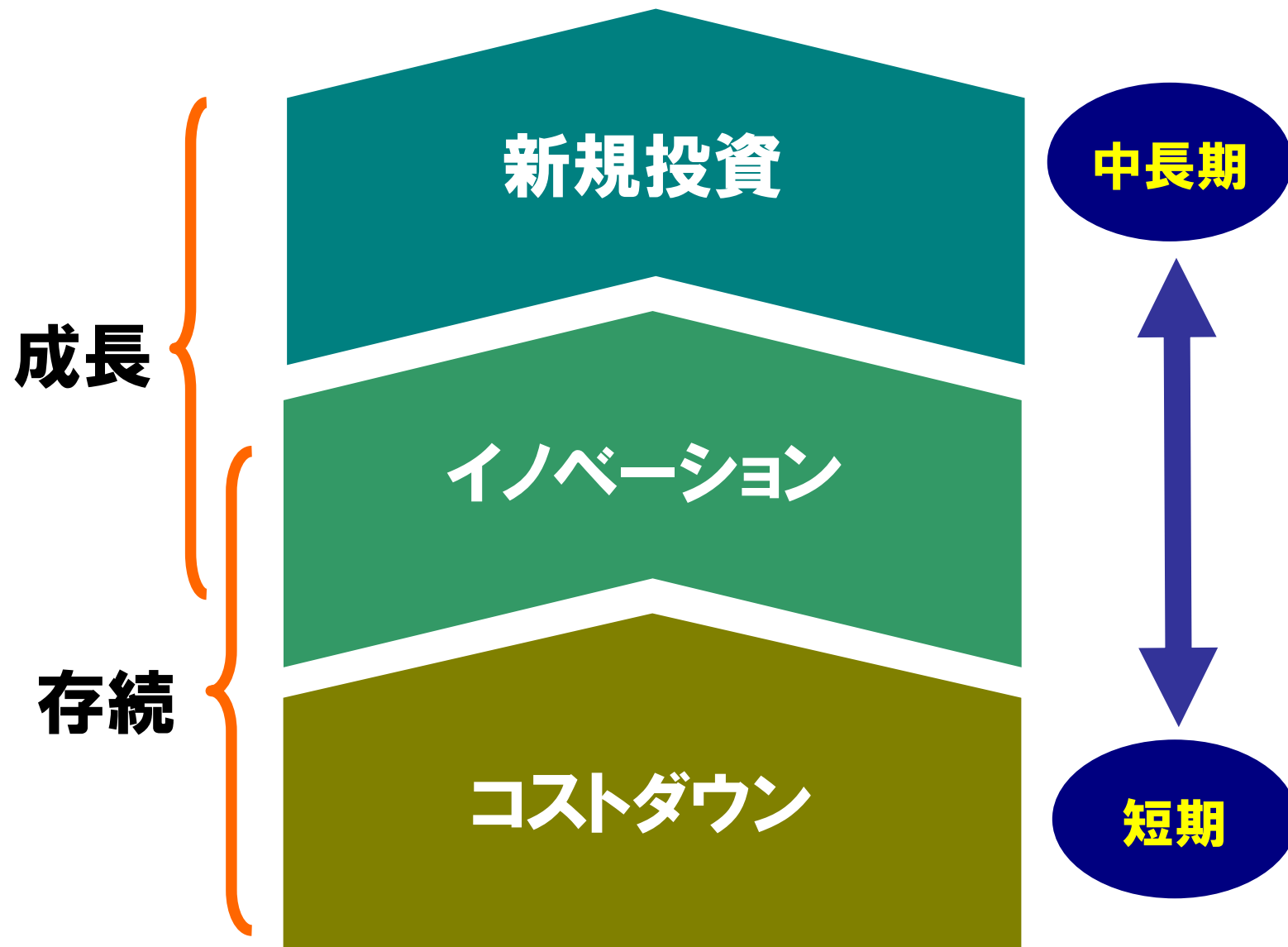
利益面

対前年比約10%のコスト削減を実施

- 売上原価(労務費、原稿料、外注費)をはじめ、ほぼすべての分野でコスト削減を徹底

オフィスの移転

- 現在の2拠点を1拠点に統合
- 賃借料の軽減、移転初期費用の圧縮





- 対前年比 約**10%**(約**3億円**)の**コスト削減**を実施
 - 売上原価(編集関連費用)をはじめ全分野で
- オフィスの移転(7/6)
 - 現在**2拠点** → **1拠点**へ
 - 賃借料の軽減、移転初期費用の圧縮



- 競争優位な事業・商品の強化
 - TechTargetを軸に、各メディア横断で“見込み客獲得支援型”商品を開発
 - ROI、費用対効果の高い新商品の開発
- 事業部組織の再編
 - 事業部4本部から、3事業部2本部へ再編（顧客・読者ターゲットごとに機動的に動ける組織へ）
 - 業務効率を向上し、製販一体化を推進
- 中堅・中小顧客企業の開拓と継続取引の拡大
 - “見込み客獲得支援型”商品の提案
- zoome、BARKSと連動したリッチコンテンツの展開

ITインダストリー事業部

対象

- ・ IT技術者
- ・ IT関連企業の経営・管理者
- ・ 企業のIT関連製品の導入に関わる人



@IT 情報マネジメント...



テックターゲットジャパン
Powered by ITmedia Inc.

@IT MONOist

ITmedia
インタープライズ

ITmedia
イグゼクティブ

環境メディア

ビジネス・ コンシューマー事業部

対象

- ・ 先進消費者
- ・ ビジネスパーソン
- ・ 音楽ファン



人財支援事業部

対象

- ・ 転職希望の技術者

自分戦略
@IT 研究所



@IT
プレミア
スカウト

@IT
派遣Plus



- 動画投稿サイト「**zooome**」の育成
 - 訴求力のあるコンテンツ、及びビジネス化の可能性が大きい
 - 他社が撤退する中、当社は引き続き投資継続
 - ゲームや**iPhone 3G**アプリの紹介等、**ITmedia**ブランドのサイトとの連携
- 「環境メディア」の立ち上げと投資
- **iPhone 3G**等スマートフォン市場向けコンテンツ
- **M&A**、事業提携の推進

(1) 「zooome」の成長と「ITmedia」のシナジー



ターゲティングされたチャンネルに企業スポンサーを募り、新しいメディアを立ち上げる

広告主
(一般企業)

ITmedia

ユニークユーザー
1,200万人
※2009年3月末時点

iPhone
3G

GAME

ライフ
スタイル

「生活」
「旅行」
「仕事」
などの
テーマ

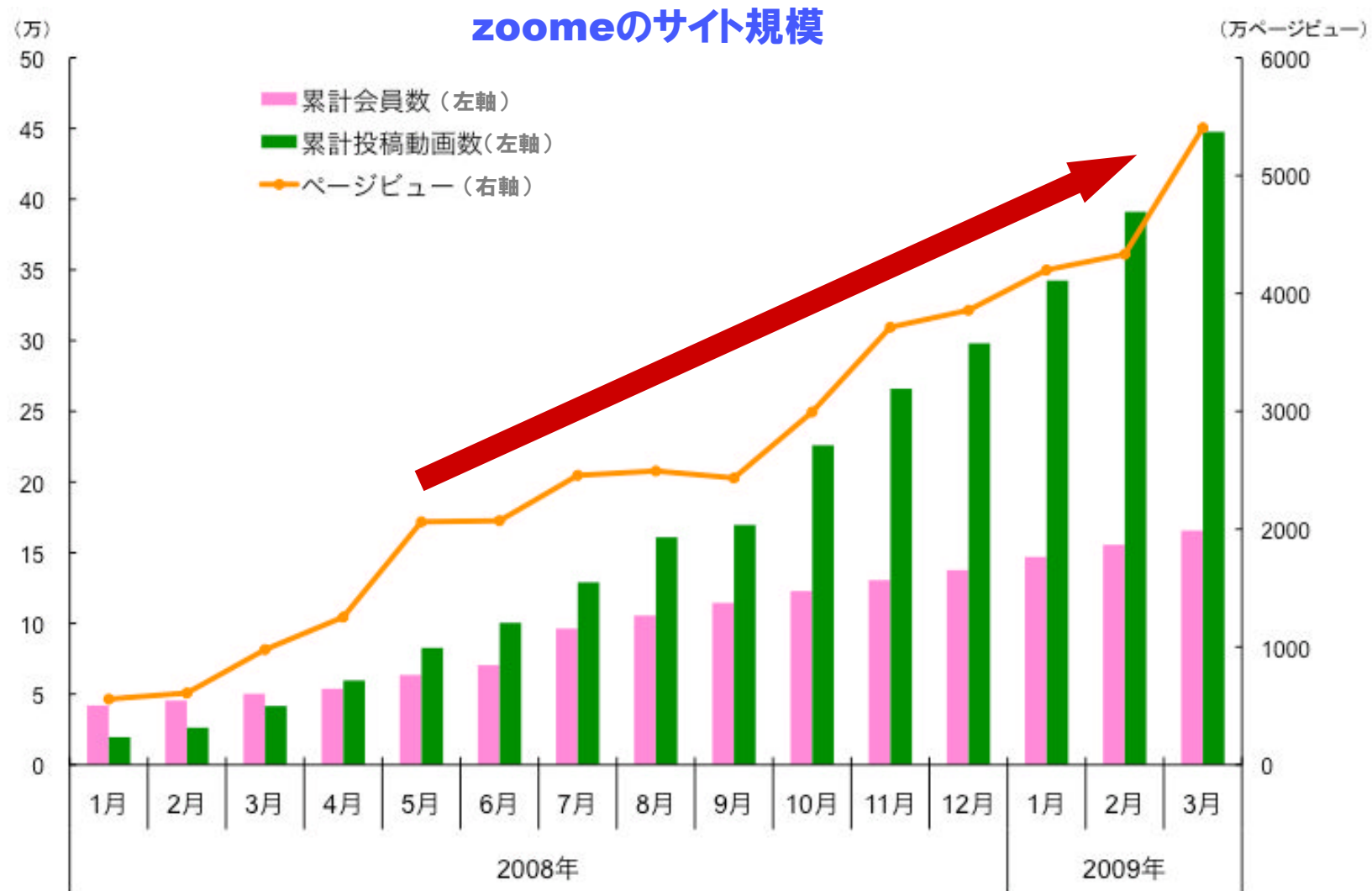
ショッピング

各メディアからの誘導
ならびに広告主の獲得

 zooome

ユーザーを巻き込むターゲティングされた
チャンネルの新設、ならびにコンテンツの蓄積

(1)「zooome」の成長と「ITmedia」のシナジー



(2) 新分野「環境メディア」



環境メディア

＜環境ビジネス分野に特化したウェブサイト＞

環境技術によるビジネスイノベーションの観点から、企業の環境対策の促進を支援する

- ・革新的な環境技術や製品情報の発信
- ・企業の環境対策の先進的事例紹介
- ・企業が環境経営で直面する課題に対するソリューション情報を提供

媒体名	「環境メディア」(かんきょうメディア)
開設	2009年3月23日
主なコンテンツ	国内外の環境関連ニュース速報と専門記事 ・環境製品プロバイダによる技術・製品情報 ・独自の企画取材による環境技術・ソリューション情報 等
対象とする読者	環境ビジネスに関わるマネジメント層、エンジニア 等
対象とする分野	省エネルギー・新エネルギー／環境サービス／リサイクル／グリーンIT 等

(3) iPhone 3G向け対応

1. iPhone向けアプリケーション「ITmedia」

IT総合情報ポータル「ITmedia」から、1日約100本の最新の主要記事全文を無料で配信。

- **2009年3月 広告商品「ITmedia for iPhone メッセージプラス」の提供を開始**
- **2009年4月 アプリケーションの改良と機能拡張**
- **現在約12万人(4月22日時点)のユーザーがダウンロードし、利用中**



(3) iPhone 3G向け対応

2. 「Biz誠」の提供開始（2009年4月）

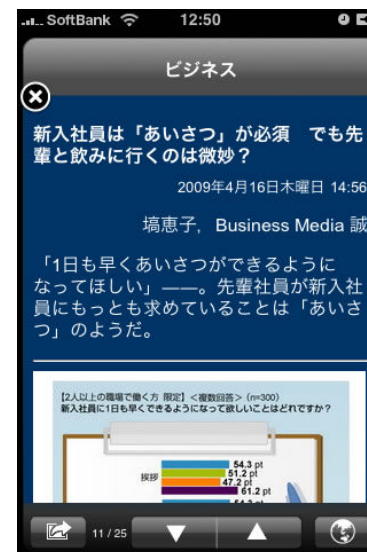
ビジネスパーソンを対象に、ニュース解説記事、ビジネスコラム、仕事術情報などのビジネス情報を無料で配信。

オンライン総合ビジネス誌

「Business Media 誠(ビジネスメディアマコト)」

の主要記事を中心に、下記カテゴリで
1日約20本を随時配信

- 「ビジネス」
- 「インタビュー」
- 「トレンド」
- 「仕事術 & 文具」
- 「オフタイム」
- 「誠チャンネル」



ご参考資料：アイティメディアとは

ビジネスモデル及び会社概要

1. <アイティメディアとは？>

アイティメディアとは、**自ら取材・執筆する記事を提供するメディア(媒体)**。
インターネット専門メディアとしてのパイオニアです。

2. <事業の成長軸は？>

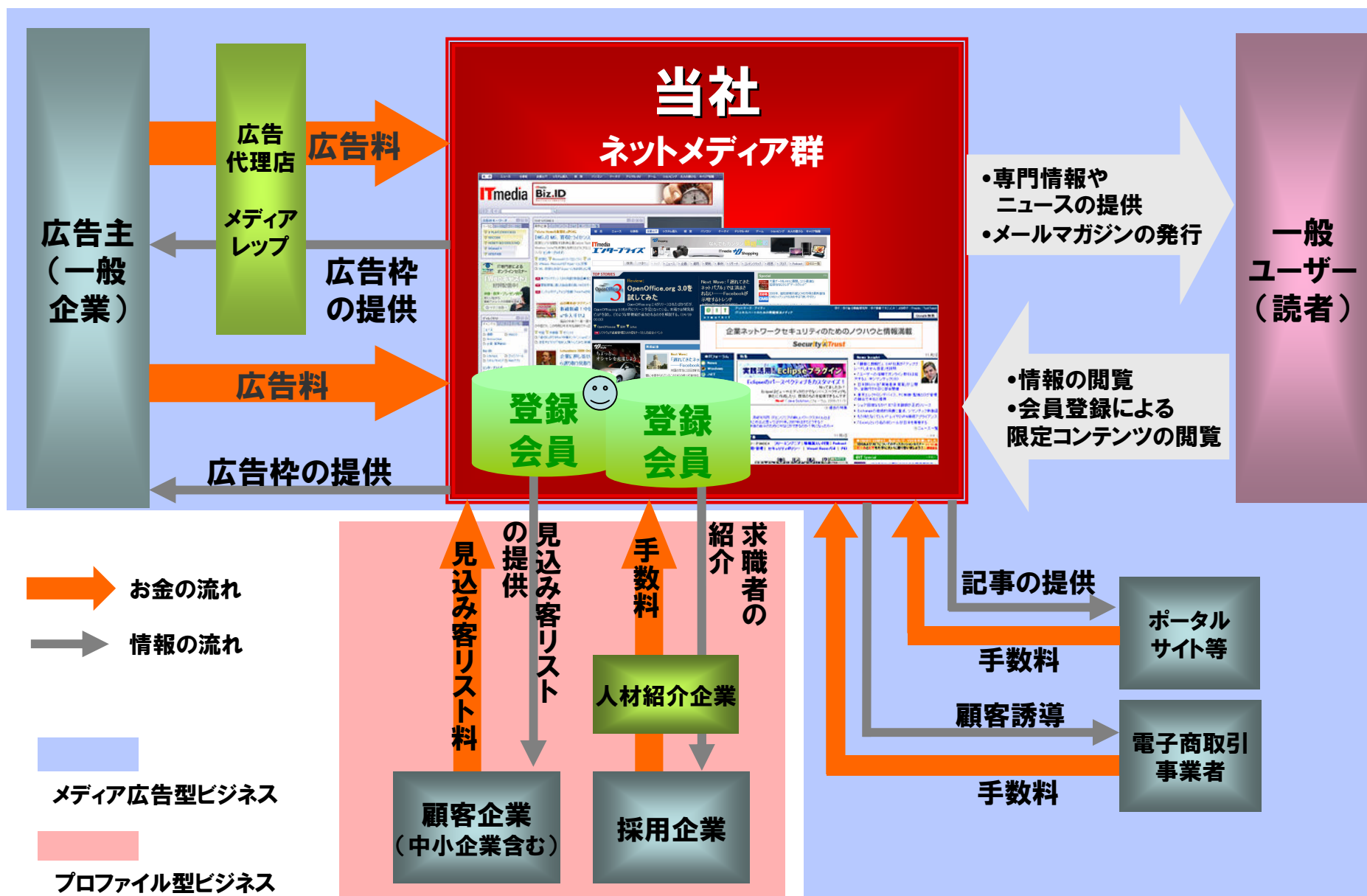
専門性の高いコンテンツと、営業力に支えられた、主力のネット広告が
順調に成長しています。

今後の成長エンジンとなるターゲティング・メディア事業を開発、拡大中
です。

3. <今後の方向性は？>

ITでの成功を足がかりに、**サービス・コンテンツを隣接分野に拡大**。
旧来型メディアに対し、ネット専門としてチャレンジを続けます。

当社のビジネスモデル



アイティメディアの運営する主なメディアとサービス



▼テクノロジー・メディア事業



▼ターゲティング・メディア事業



▼人財メディア事業



▼ビジネス・メディア事業



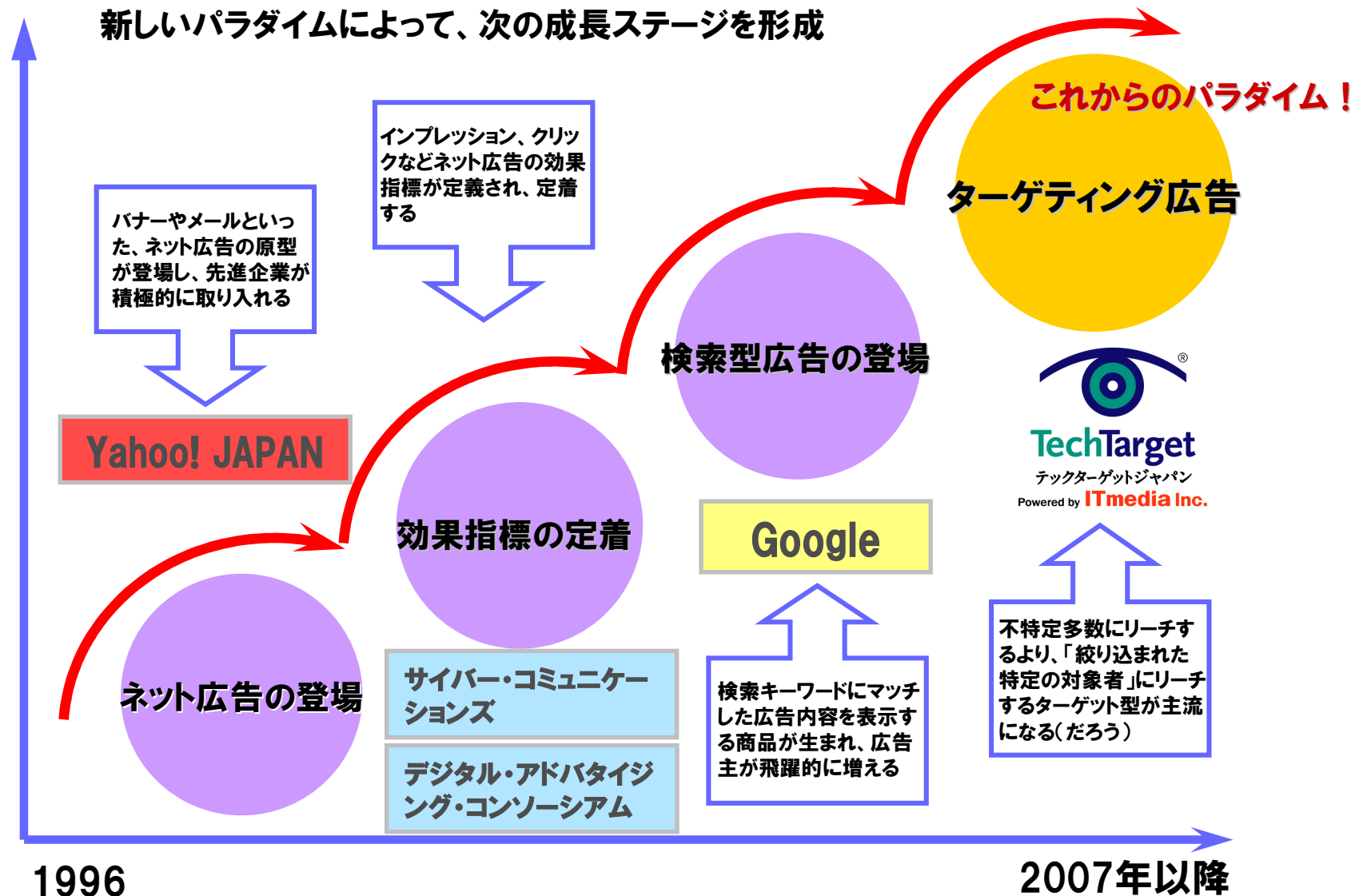
<http://www.itmedia.co.jp>

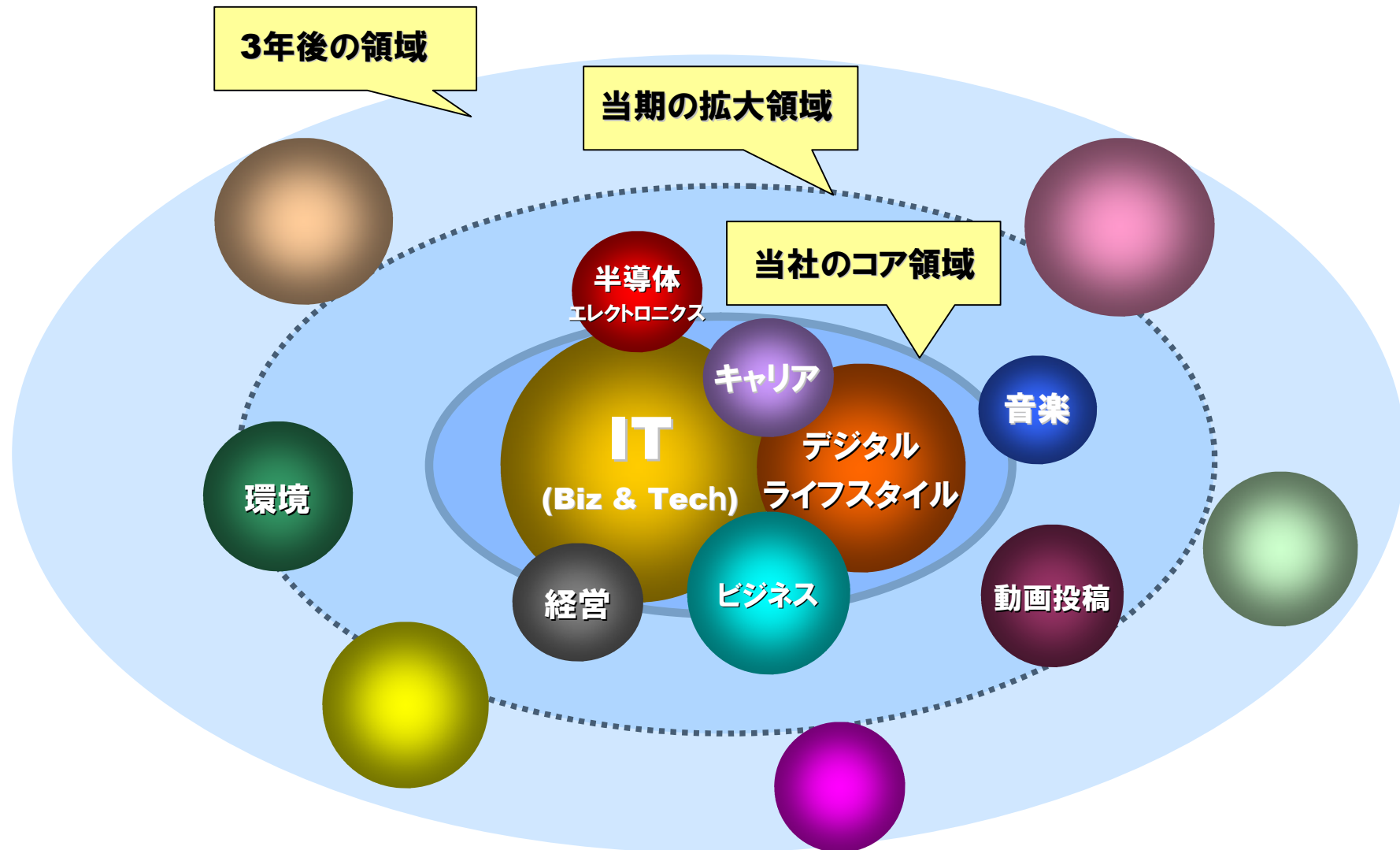
▼エンタープライズ・メディア事業



▼ライフスタイル・メディア事業







新規メディアの開発投資と回収サイクル



会社概要

設立年月日	1999年12月
資本金	16億20百万円（2009年3月31日現在）
代表者	代表取締役社長 大槻 利樹、代表取締役会長 藤村 厚夫
所在地	本社：東京都千代田区丸の内3-1-1 国際ビル8F 営業：東京都千代田区丸の内2-1-1 明治生命館5F
事業内容	情報技術関連分野をテーマとした、 インターネット専業メディアの開発と運営
従業員数	181名（2009年3月31日現在）
主要株主	ソフトバンク メディア マーケティング ホールディングス（株） ヤフー（株） 他

ありがとうございました。

**IR関連のお問い合わせ：
管理本部 IR担当
03-5293-2612
ir@sml.itmedia.co.jp**